



シート補修 — 手順書 —

| | |
|---------|---------|
| 発行年月 | 2024年6月 |
| 手順書 No. | 02116 |
| 品番 | |

専門業者様向け

■ 交換の前にご確認ください

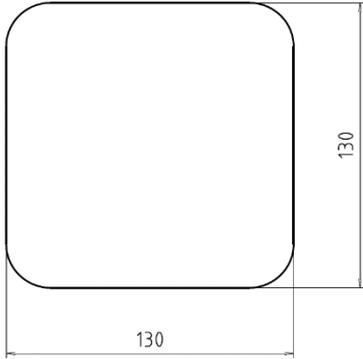
■ 安全のため必ずお守りください

- ・シートを補修する前に、必ず制御盤の中のブレーカを OFF にして電源を落としてください。ブレーカが ON のまま作業をすると、誤って開閉操作された場合に、はさまれたり、ぶつかったりして大変危険です。
- ・レールの溝の中には絶対に手を入れないでください。誤って開閉操作された場合に、手をはさまれるおそれがあり大変危険です。

■ 必要な工具

—

■ 梱包内容

| 名称 | 形状等 | 個数 |
|-----------------|--|----|
| 補修シート (オレンジ) |  | 1枚 |



シート補修 — 手順書 —

| | |
|---------|---------|
| 発行年月 | 2024年6月 |
| 手順書 No. | 02116 |
| 品番 | |

専門業者様向け

■ 補修手順

1. 作業前準備

- (1) 自動モードの場合は、制御盤前面操作パネルの「手動」ボタンを押して手動モードに切り替えてください。
- (2) 制御盤前面操作パネルの△または▽ボタンで、ボトムシートを約 1m の高さまで上(下)げて下さい。
- (3) 制御盤の中のブレーカを OFF にして下さい。
- (4) ブレーカを OFF にした後、シートを補修してください。

2. シートの補修

- (1) 補修シートを貼る部分の汚れや油分を中性洗剤で除去し、十分に乾燥させてください。
(補修シートの大きさは、130mm×130mm です。十分な余裕をもって除去してください。)
- (2) 補修シート貼付箇所のシートを、できるだけ平らな状態にしてください。
- (3) 補修シート裏面の剥離紙を剥がして、シートに貼付し充分押さえつけてください。
※貼付する際は、気温 10℃以上で作業を行ってください。寒冷状態では十分な粘着力が得られません。
- (4) 制御盤の中のブレーカを ON にしてください。
- (5) 制御盤前面操作パネルの△および▽ボタンで、開閉操作を数回繰り返し、シートのはがれなどの異常がないことを確認してください。

